

# レポート・論文作成講座

## 第4回 仕上げ編

### 書式を整えて

### レポートを仕上げよう！

### 論文・レポート作成 の10のステップ

10. 仕上げ
9. 出典の表示
8. 執筆・構成
7. 最終アウトライン作成
6. 文献の読解
5. 文献の入手
4. 関連文献の調査
3. 仮アウトライン作成
2. 事前調査
1. テーマ選択

STEP9

### 出典の表示

### レポートでは...



- 自分の経験や主張だけ
- 思いついたことをそのまま



- 情報を証拠・根拠として利用

### 引用と出典

なメディアとして用いられている。学術的なコミュニケーションを成立させるために、学術論文は、内容や表現形式が高度に定式化された特性を持っているとされており、専門的かつ論理的な記述であるという内容的特性だけでなく、文献の参照、抄

#### 引用文献

- 1) 倉田敬子, 学術情報流通とオープン・アクセス, 勁草書房, 2007, 196p.
- 2) デイ, R・A; ガステル, B. 世界に通じる科学英語論文の書き方: 執筆・投稿・査読・発表.

引用

出典

### 直接引用

～は「…」と述べている。

- 元の文章の表現をそのまま引用する
- 引用部分を「 」などで示し、文献リストに出典を示す
- 引用の際、元の文章を一字一句すべてそのまま引用する(修正してはいけない)

## 直接引用の例

前コロラド大学総長のゴードン・ギーは、情報リテラシー概念の登場に関して、「情報リテラシーを身に付けた市民の育成という、より幅広い要求に対しては、コンピュータ重視のやり方では不適切なことが、その後、数年のうちに明らかになった」と述べている<sup>1)</sup>。

(引用文献)

1) ブレイビク, ギー. 『情報を使う力』勁草書房, 1995年。

7

## 間接引用の例

前コロラド大学総長のゴードン・ギーは、情報リテラシー概念の登場に関して、情報リテラシーを身に付けた市民の育成のためには、コンピュータ中心の教育では不適切であることを述べている<sup>1)</sup>。

(引用文献)

1) ブレイビク, ギー. 『情報を使う力』勁草書房, 1995年。

8

## 間接引用

～の論文では・・・であることが述べられている。

- 元の文章を**内容のみを自分の言葉に変えて**引用する
- 内容を引用した部分, または引用した文章の終わりに引用を示す印(文献番号, 著者名と出版年)などを入れ, 文献リストに**出典を示す**

9

## 出典の記載方法: 図書

(必要な項目)

**著者名, 書名, 版表示, 出版社, 出版年, ページ.**

例)

照明学会編. 照明ハンドブック. 第2版, オーム社, 2003, 573p.

\* 著者は個人でなく団体名の場合もある。

10

## 出典の記載方法: 雑誌記事

(必要な項目)

著者名, 論文のタイトル, 掲載雑誌名, 出版年, 巻数, 号数, はじめの頁-おわりの頁.

例)

西深, 石原和弘. 火山地域における震源計算についての提案. 火山. 2003, vol. 48, no. 5, p.407-413.

\* 著者が複数の場合には, 3名まではカンマで区切って記述する。4名以上の場合には, 3名まで記述し, 以下は「ほか」として省略する。

11

## 出典の記載方法: 新聞記事

• 必要な項目

– 著者名(あれば), 記事のタイトル, 新聞名, 掲載年月日, 朝夕刊の別, 掲載面.

例)

中島耕太郎. 放送後に無料ネット配信、検討へ 民放5社合意、実現には課題. 朝日新聞, 2014年9月19日, 朝刊, 2頁.

12

## 出典の記載方法:ウェブサイト

(必要な項目)

記事の著者名, “記事の題名”, ウェブサイトの名称, URL, (参照した日付).

例)

厚生労働省. “次世代育成支援に関する当面の取組方針—少子化対策推進閣僚会議決定(平成15年3月14日)”. 厚生労働省.

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/seisaku/syoushika/0314-1.html>. (参照2012-11-06)

13

## 出典の記載方法:新聞記事

- 著者名(あれば), 記事のタイトル, 新聞名, 掲載年月日, 朝夕刊の別, 掲載面.

## OPACの検索結果の見方

図書情報 <ID4401893>

書名: ハンバーガーの世紀

出版社: 小学館

出版年: 2010

著者名: 高橋 洋一

この書誌へのURL: [開く](#)

## CiNiiの検索結果の見方

子どもの食生活の構造変化と健康の課題—ファーストフード状況もたらしたもの(特集 食と健康教育) 4

著者名: 高山 英男

記事のタイトル: 教育と医学 49(3), 202-210, 2001-03

掲載雑誌名 巻(号), 掲載ページ, 刊行年—月

## 新聞記事データベースの検索結果の見方

掲載日: 2003.05.19

記事のタイトル: 朝食抜きでイライラ 時差が原因「1日4食」 「朝の総食」出す学校も=Y J P

朝夕刊の別: 朝刊

掲載面: 16

選択部分をキーワードとして: 朝刊 16 16

選択部分を辞書で検索: 朝刊 16 16

STEP10

仕上げ

## STEP8 執筆・校正

- ◆基本的なルールを守って書く
- 段落を作る
  - 1文字下げする
- 書き言葉で書く = 口語表現は使わない
  - ×ですます調    ○である調
  - ～がいっぱいあった。あんまりなかった。
  - ～についてはよくわからなかった。すごくよかったです。
  - ～とみんなが言っている。いろんなものがある。
- ×私は、 ○筆者は、
- 体言止めは用いない